



くりみっ子

令和4年3月24日 <第13号>

東近江市立能登川北小学校

<http://www2.higashiomi.ed.jp/notkitasho/>

文責 校長 北村 定治

学校教育目標 共に高まり合い、心豊かにたくましく生きる児童の育成

一年間ありがとうございました！

今年度もコロナ禍で始まり、コロナ禍で終わろうとしている一年間です。多くの学校では、感染予防対策に追われ、日々の教育活動をどのように継続していくか、現場の対応が問われました。

1学期に行った「くりみっ子運動発表会」では、6年生が中心となり自分たちで作り上げる運動発表会となりました。1学期に実施することにより、熱中症を回避でき、さらに全校がまとめることができました。特に入学してきた1年生が北小の一人として頑張る姿が印象的でした。2学期には、緊急事態宣言が発令され、さらに学校現場は制限を加える中での活動となりましたが、校外学習も全学年実施することができました。合奏に絞った「くりみっ子音楽発表会」や学年ごとで走った「くりみっ子マラソン大会」など、方法を工夫して実施することができました。

また、参観等の授業公開もできる限り積極的に行いました。自由参観を実施したり、個別懇談会も2回行ったりして保護者との連携を図りました。

3学期、子どもたちの手づくりによる児童会行事「6年ありがとう会（例年の6年生を送る会）」

では、5年生が中心となり、「がんばった6年生に自分の気持ちを伝えよう」という明確なねらいをもって取り組み、本番では本当に少人数の本校らしい、手づくりで心温まる時間となったことも大きな成果だと思います。

このようにして、コロナ禍ではありましたが、子どもたちを主体とした活動を仕組むことで、本校が目指している「共に高まり合い、心豊かにたくましく生きる児童の育成」につながったと評価しています。これも、ご家庭や地域の理解や協力があつたからこそ、為しえたことです。一年間、本当にありがとうございました。北小学校は今後も、地域と共に子どもの健全な成長を促す学校として、進んで参りたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。



卒業証書授与式を行いました

少し雨模様となった3月18日、コロナ禍ということで、卒業式の練習について全校が集まることはしませんでした。式当日は、全校児童が体育館に入り、令和3年度の卒業証書授与式を行うことができました。コロナ対策として、在校生が体育館で歌や呼びかけを行うことはせず、歌入りCD使用し、事前に各教室で呼びかけを録画したビデオ視聴という形に変えました。伝え方は変わりましたが、卒業生の堂々とした立派な姿を、一人一人がしっかり自分の言葉で伝えようとする姿を在校生は本当に真剣に聞いていました。そこには、今まで6年生と在校生とのかかわりの中で出来上がった深いつながりがあるからだと思いました。来校いただいた保護者の皆様、来賓の皆様ありがとうございました。卒業生のみなさんがよき出逢いをされ、幸せな人生を歩まれることを心から願っています。



6年生がホテルニューオウミで料理教室(3月7日)

本校の6年生が3学期育ててきた青梗菜を食材にした料理教室を、ホテルニューオウミにて行いました。今から20年近く前に大中の直売所で6年生が販売していた野菜がホテルニューオウミのシェフの目に留まり、そのおいしさと子どもたちの真剣な姿にシェフが感銘を受け、交流が始まりました。

今日は、イタリア料理の「青梗菜とベーコンのアーリオ・オーリオ・ペペロンチーノ」にチャレンジです。今朝収穫した青梗菜に、ベーコン、にんにく、鷹の爪、塩と昆布だし、オリーブオイルという材料を使って調理していきました。オリーブオイルとニンニクと鷹の爪を加熱して、フォークを使ってニンニクをつぶす時に一気に香りが広がりました。子どもたちもシェフの包丁さばきや調理の仕方に見入っていました。自分たちの調理では、味見をしながらそれぞれにオリジナルの味付けに仕上げていきました。実食では、本当に自分たちの育てた青梗菜がここまでおいしくなるのかと驚きと喜びを感じながら食を楽しんでいました。その後の「国産牛肉のスペツァティーノ」のヘレ肉などはナイフがいらないくらい柔らかい食感で、子どもたちも舌鼓を打っていました。

このようにして、子どもたちの一年間の集大成としての青梗菜料理体験は、とても貴重で幸せな時間となりました。ご協力いただいたホテルニューオウミのシェフのみなさんスタッフのみなさん本当にありがとうございました。



5年生が、琵琶湖の環境学習の発表を行いました(3月9日)

5年生が、総合的な学習の時間を使って琵琶湖の環境について追究してきた結果を発表しました。4年生を対象にテレビ会議システム「Teams」で行いました。パワーポイントを使って説明をしながら発表をします。この様子を4年生は真剣に聞いて、質問をしていきました。5年生にとっても4年生が真剣に聞いて質問をしてくるので、適当な発表はできません。伝える側にとっても聞く側にとってもお互い学びの多い発表会になりました。

子どもたちは、何もわからないところからいろいろとテーマを決めたり、追究の仕方を考えたりしてきました。そして、解決の仕方や発表の仕方を考え、様々なことについて学んできました。この発表までに至るプロセスがとても値打ちのあることであり、これからの生き方につながる学習だと思います。5年生のみなさん、よくがんばりました。



6年生から在校生へ心のこもったプレゼント

6年生が卒業を前にして、在校生へ2つのプレゼントを送りました。1つは、くりみの丘にある「でめきん池」です。6年生が1年生の時は池だったものが使われなくなり、誰の目にも留まらない場所だったところを、見違えるようにきれいにしてよみがえらせました。北小の一つのモニュメントとして残してほしいそうです。もう1つは名札ポケットです。各学年が帰る時に名札を時に入れる場所がないことに気づき、布の裁断からミシンがけまですべて手作りで仕上げました。本当に心のこもったプレゼントです。6年生のみなさん、ありがとうございます。在校生のためにという思いを大事にしていきたいと思います。



卒業生を祝ってバルーンアート(3月15日)

3月15日(火)の昼休みを使って、東近江市商工会青年部能登川支部の方々の協力により、6年生の卒業を祝ってバルーンリリースを行いました。本校の中庭を取り囲むバルコニーには、在校生全員がスタンバイ。6年生の願い事を書いたバルーンを準備して、6年生代表の合図でリリース。天高く舞い上がるバルーン・・・と思いきや、強風のためバルーンは流されてほとんどが桜の木の枝に引っかかってしまいました。バルーンもこの学校を離れたくなかったようです。最後は、6年生全員が在校生にお礼の言葉を述べていました。本校らしく、全校で6年生の卒業をお祝いするほのぼのとした素敵な時間となりました。



来年度の主な変更点

☆コミュニティースクールモデル校となります

次年度より、能登川北小学校は東近江市内のコミュニティースクールのモデル校となります。子どもが学校で抱える課題の解決、未来を担う子どもたちの豊かな成長のためには、社会総がかりでの教育の実現が不可欠です。コミュニティースクールは、学校と地域住民が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための有効なツールです。来年度一年間をかけて、教職員はもちろん保護者や地域のみなさまへの情報発信や、共有そして活動の見直しや整理を行っていきたいと思います。

☆教科担任制をさらに進めます

文部科学省が進めている、小学校での教科担任制ですが、本校では昨年度より交換授業という形で、全学年で担任の先生以外の複数の教員で教えるシステムを導入しています。さらに来年度、専科指導教員が配置されることが決まりました。高学年を中心に専門教科の指導を専科指導教員が行っていくこととなります。専門性の高い教員が教えることで、子どもたちのより深い学びや、担任業務の軽減により働き方改革にもつながると考えています。

令和4度 主な行事予定

4月11日(月) 始業式、入学式
29日(金) 学習参観、学級懇談会
PTA総会、引き渡し訓練
5月 2日(月) 振替休業
5月 6日(金) 9日(月) 10日(火)
家庭訪問
28日(土) くりみっ子運動発表会
29日(日) 運動発表会予備日
30日(月) 振替休業
6月8日(水)～9日(木)
5年フローティング
6月23日(木) 自由参観日
7月14日(木)、15日(金)、19日(火)
個別懇談会
20日(水) 1学期終業式
8月29日(月) 2学期始業式

9月28日(水)～29日(木)
6年修学旅行
10月15日(土) くりみっ子音楽会
17日(月) 音楽会代休
11月 8日(火) 市陸上記録会(6年)
11月11日(金) 学習参観
11月25日(金) マラソン大会
12月20日(火)～22日(木)
個別懇談会
12月23日(金) 2学期終業式
1月10日(火) 3学期始業式
1月31日(火) 1日入学、入学説明会
2月16日(木) 学習参観
3月 2日(木) 6年生ありがとう会
3月17日(金) 卒業証書授与式
3月24日(金) 修了式

※変更があるかもしれません